

ゴミを減らすには

長野県長野工業高等学校 建築学科

風間日葵 淀果南実

テーマ設定の理由

- SDG s の目標にもあるように、ゴミを減らしリサイクルして資源化すること、廃棄物の削減などを行うことで、地球温暖化防止につながると思ったから。

12 つくる責任
つかう責任

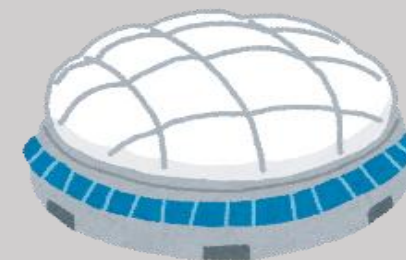


現状

- ゴミの現状は年々増え続けており、大きな問題となっている。

私たちが出しているゴミの量は

約東京ドーム115杯分



1日で1人あたり**920グラム**ものゴミをだしていることになる

(環境省)

- ゴミを生み出すことで資源の無駄遣いをしており、ゴミの処理で多くの二酸化炭素を排出している



- ゴミの処理によって出される二酸化炭素は地球温暖化や気候変動など様々な問題を引き起こす要因になっている
- また、ゴミを埋め立てる場所の確保によって自然が壊されたり土壌汚染されたりしている

問題点

ゴミを燃やして処理するときには、多くの二酸化炭素が排出される



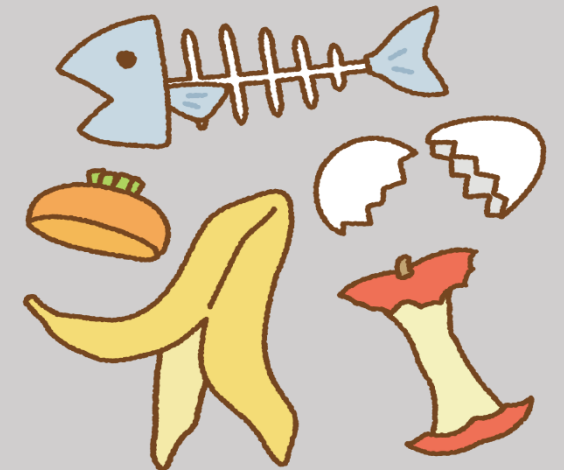
二酸化炭素の排出は地球に悪影響を与え、地球温暖化やオゾン層の破壊による環境汚染といった問題の要因になる



課題

リデュース(ゴミを作らない、発生させない)

- 食べ残しをすると「生ゴミ」になるので食べ残さない
- 鉛筆や、消しゴムなど小さく使いずらくなっても最後まで使い切る
- 過剰包装を断る



リユース（ゴミを出さない、繰り返し使う）

- ・遠足、お出かけなどでは「マイボトル」を使う
- ・使わなくなった歯ブラシや服は、部屋の掃除に使う
- ・着ない洋服を譲る

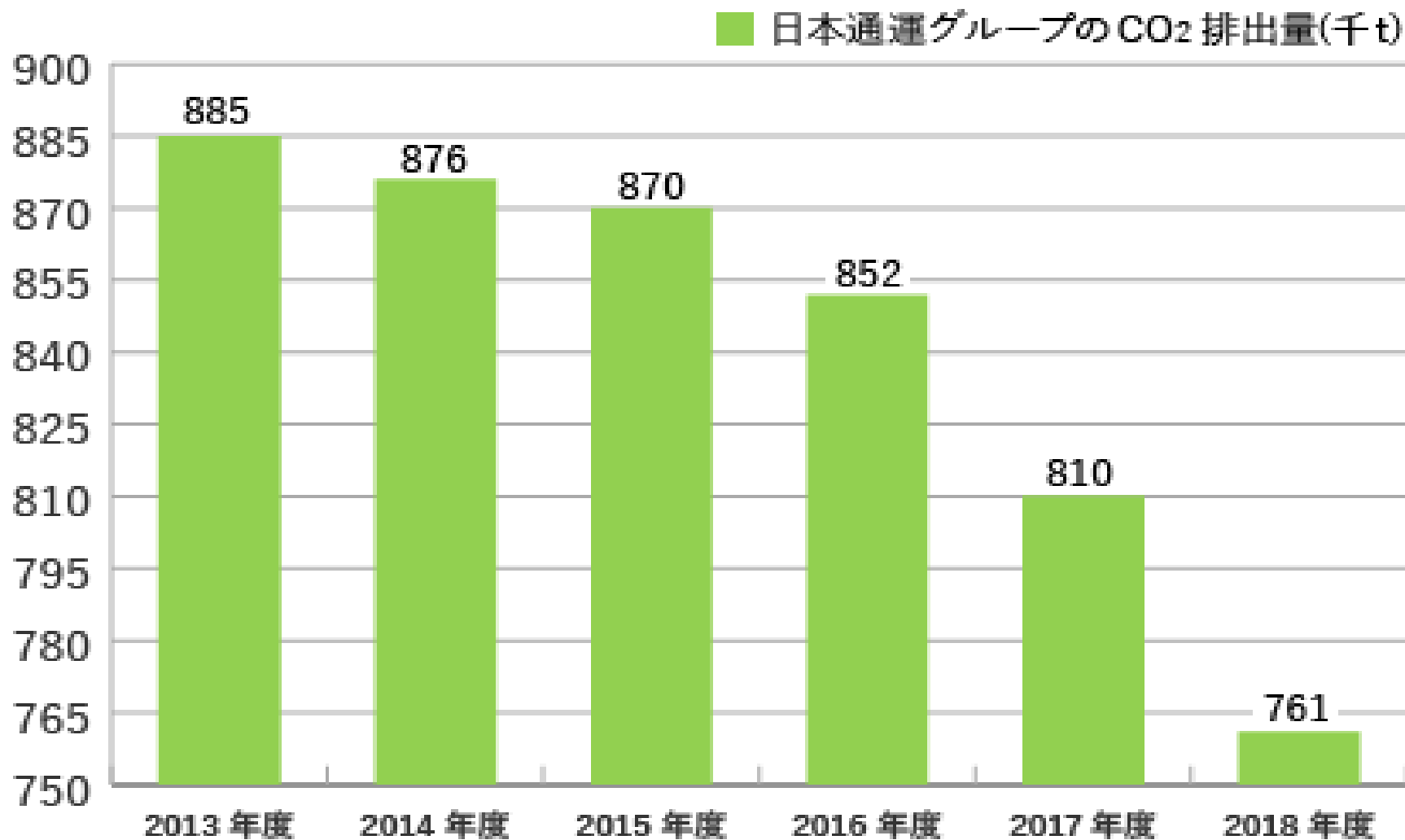


リサイクル（ゴミを活かす、資源に戻す）

- ビン、缶、ペットボトルなどの資源物は分別して、リサイクルしやすくする
- 環境にやさしい商品として「エコマーク」が付けられている商品を選ぶ



- 今後の課題として、
3R実施によってCO2が減少するので3Rを推進する。



SDGsの実現に向けて

～10代からの提言～

- 企業は過剰な包装をせず、なるべくゴミが出ないようにしてほしい。
- 自治体はもっと分別数を増やしてごみを減らすようにしてほしい。
- 企業は3Rの実施に力を入れてほしい。

考察・感想

自分たちの力でも、地球温暖化を防止できることが分かった。

自分たちの生活でも、積極的に3Rを取り入れていこうと思った。

二酸化炭素削減の取り組みにより、二酸化炭素排出量が減少していることが分かった。